

# 議会だより

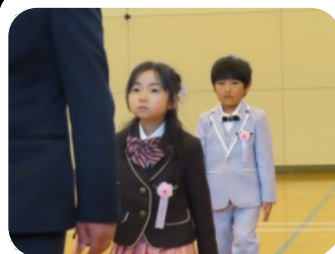


## 4月9日、町内で30名の新1年生が入学

写真は、笛舞小学校の入学式。

2名の新1年生、川村 柊純（かすみ）さん、児玉 樹（いつき）さんは、緊張した表情で体育館に入場しましたが、担任の先生のインタビューには、勉強や運動にがんばると元気に答えていました。

全校児童18名の小さな学校の「2名のアイドル」の健やかな成長を願います。



## 目次》

P2～3 令和6年度 予算の概要  
P4～5 予算特別委員会 質疑  
P6 令和5年度第7回定例会  
補正予算、条例改正ほか

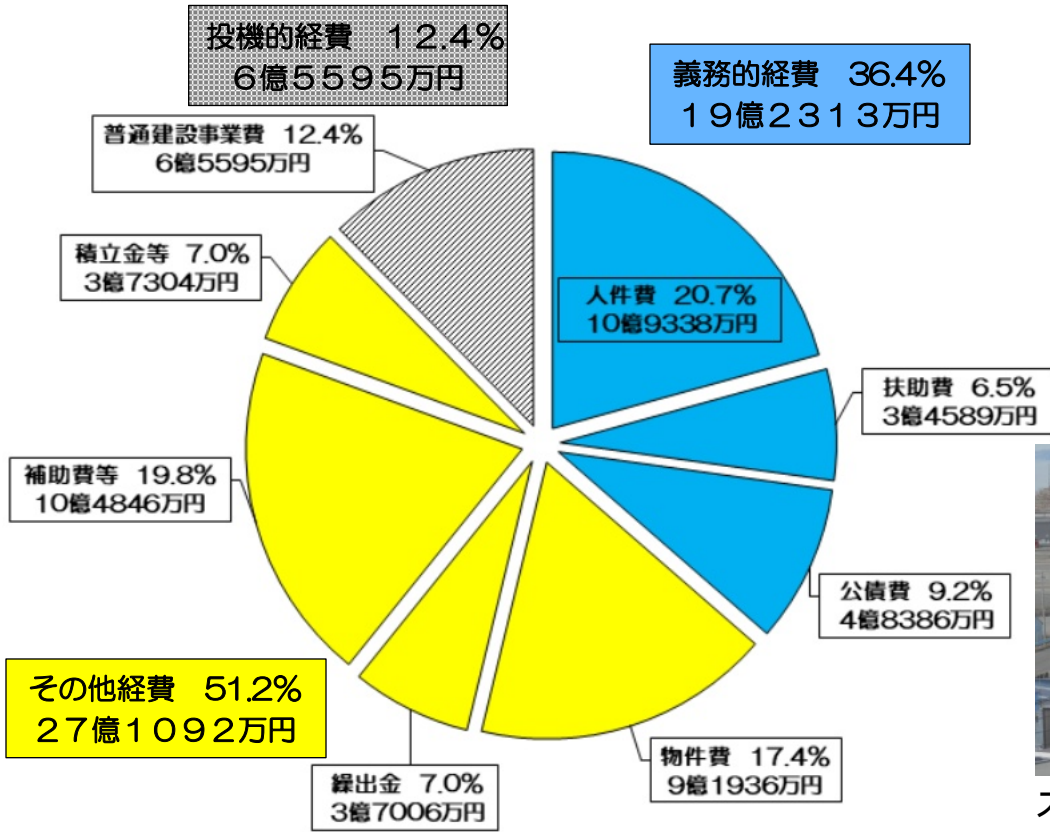
P6～10 一般質問 7名9件  
P11 全員協議会  
P12 この人に聞く

郷土資料館 学芸員

堂元 菜々実さん

# 前年度比 6000万円増

歳出52億9000万円



本年度の一般会計予算は52億9千万円で、前年度と比較し6千万円の増となりました。主な新規・継続事業は別表のとおりです。



ステージ横に公衆トイレを新設



28年が経過したポンプ車を更新



子ども議会で要望のあった遊具を  
笛舞小・えりも岬小に増設

## 主な新規・継続事業

### ○新規事業

- ・庁舎LED化事業 1111万円  
庁舎内の電灯を省電力のLEDに改修
- ・庁舎エレベーター設備更新 3617万円  
庁舎エレベーターの耐用年数経過による更新
- ・目黒地区緊急避難施設設計委託 4132万円  
想定される津波被害に対し、避難施設を建設するための設計委託
- ・灯台公園公衆トイレ新築 7000万円
- ・水槽付消防ポンプ車購入 9245万円
- ・笛舞小・えりも岬小遊具増設 700万円

### ○継続事業

- ・旭ヶ丘7号線道路改良工事 2850万円  
改良工事 L=92m W=4m
- ・高校通り線改良工事 6550万円  
舗装工事 L=390m 法面工事 A=2200㎡
- ・東部衛生組合負担金 553万円  
し尿処理施設解体負担金

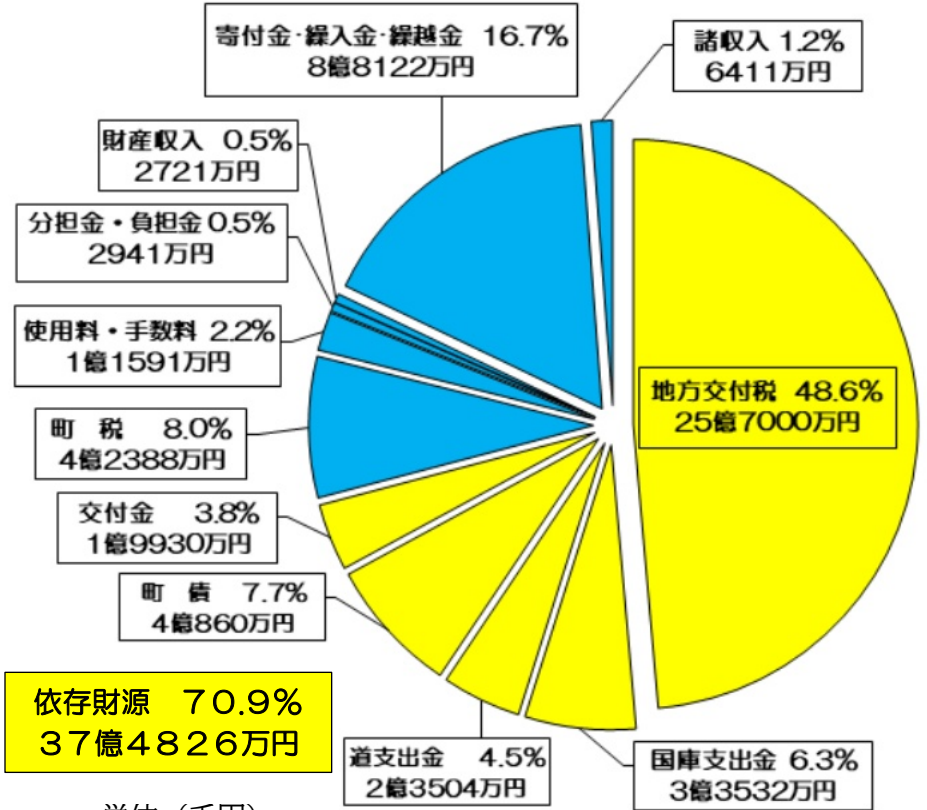
# 令和6年度一般会計予算

歳入52億9000万円

令和6年度  
決算特別委員会の委員長は  
高松亮裕議員  
が務めました



自主財源 29.1%  
15億4174万円



依存財源 70.9%  
37億4826万円

## ● 予算総括表

単位(千円)

会計区分	予算額	前年比
一般会計	5,290,000	60,000
国民健康保険特別会計	960,000	-20,000
診療所特別会計	492,000	154,000
介護保険特別会計	488,000	4,000
後期高齢者医療特別会計	82,000	8,000
小計	2,022,000	146,000
総計	7,312,000	206,000



津波避難路として本年度  
工事が完了する高校通り  
線



目黒神社横高台に  
緊急避難施設を計画

## ○ 公営企業会計

単位(千円)

公営企業会計	予算額	前年比
簡易水道事業	191,073	—
下水道事業	274,899	—
合計	465,972	—

# 予算特別委員会

予算特別委員会2日目の3月15日、令和6年度の予算案に対する質疑応答が行われました。

各委員から多くの質疑がありました。内容を抜粋し掲載します。

## 灯台公園公衆トイレ

質疑（上野）

新築にあたり、場所・規模等議会と協議がなかった。完成予定、耐用年数等はどうか。

答弁（産業振興課長）

設置は、以前建設されていた場所で、お盆前に完成を予定している。

規模は元のトイレと同規模で、耐用年数は30年、ウォシュレット機能を備えている。

質疑（竹内）

以前のトイレの清掃回数と、今回新設されるトイレの清掃回数は1日何回を予



老朽化し悪臭が漂っていた解体前の灯台公園公衆トイレ

定しているか。現状の回数だとすぐ汚れるので清掃回数を増やすべきでは。

答弁（産業振興課長）

基本、今までどおり一回と考えている。

状況を見ながら回数を増やす必要があれば、対応していきたい。

## 笛舞小・えりも岬小の遊具増設

質疑（上野）

設置予定の遊具の種類と場所、時期は。

答弁（学校教育課長）

笛舞小は校門前、岬小はグラウンド前で、遊具の種類は、ブランコとすべり台をそれぞれ1基ずつ予定している。

設置時期は学校、地域と協議し決定したい。

## ウニの種苗と資源の状況

質疑（上野）

赤潮発生後2年が経過したが、種苗と資源の状況は。

答弁（産業振興課長）

生育状況は、放流した種苗が見当たらない地区も一部あるが、おおむね順調である。

資源状況は、赤潮を生き抜いたウニが一部あり、それが令和6年度出荷できるかは現在調査中である。

## 保育所入所

質疑（竹内）

5年度は保育所に入所できない児童がいた。6年度はどうか。

答弁（町民生活課長）

令和6年度は、4〜5歳児を合同保育することにより待機児童は発生していない。

ただ、保護者に提出を求めている「就労証明」に疑義があり調査中で、入所保留となっている世帯が3世帯ある。



保育士不足は全国的な課題（写真は中央保育所）

## 各種検定補助の効果

質疑（嵯峨）

高校では、英検等各种検定受験者に受験料の半額を助成しているが合格率は。

半額助成ではなく、全額助成としてはどうか。

答弁（えりも高校事務長）

令和5年度の合格率は68.8%である。過去には英検優秀校として表彰されたこともあるが、全額補助は考えていない。

## JR北海道バス路線委託

質疑（橋本）

庶野く広尾間のJR北海道バスの今後の見通しは。

答弁（企画課長）

現時点では、今後数年は現状のまま委託を続けていきたいと考えている。

質疑（石川）

利用者が少ないように見えるが、年間利用者数は把握しているか。

答弁（企画課長）

令和4年10月から5年9月までの実績は上り下り合わせて1627名である。

**災害用IP無線電話**

**質疑（橋本）**

災害用IP無線電話の保有数は。

**答弁（企画課長）**

災害時の電波状況でも繋がりがやすいIP電話は、スマホ型20台とトランシーバー型10台を保有している。



災害時はIP電話で迅速な連絡体制を

**医師確保の見通しは**

**質疑（竹内）**

3月末で退職する医師の後任の見通しは。

**答弁（診療所事務長）**

現在、町のホームページ、地域医療振興財団、全国自治体病院協議会、民間会社に依頼し、4件の問い合わせがあったが面談できたの

は1件のみで、それも採用には至っていない。

今後採用条件を見直しながら、医師の招へいに努めていきたい。

**道路維持補修**

**質疑（橋本）**

えりも岬海浜線は、近年水産倉庫が建ったり車の通りが増えている。改修など早急に対応すべきと思うが。

**答弁（建設水道課長）**

当該道路は、距離も長く道幅が狭いため、補助対象事業とするのは難しい。状況が悪いのは認識しているが、根本的な改修は今後検討していきたい。

**中学校部活動強化助成金**

**質疑（嗟峨）**

部活動強化助成金として45万円が計上されているが内容は。

また、修理・修繕に高額の費用がかかる場合、足りないのでは。

**答弁（学校教育課長）**

7つの部活があるので、1部活当たり5万円で35万円、残りの10万円はバス借上料などの交通費となっている。

高額の修理費等は、別途予算を計上して各部に支給するということに対応する。



部活動の備品の修理・調整には多額の費用がかかる場合がある

**水産多面的機能発揮対策事業負担金**

**質疑（中野）**

昨年より増えているが、その内容は。

**答弁（産業振興課長）**

赤潮被害対策の国庫補助金で、大半はツブの種苗を買ってきて放流する分である。単価が上がっているため、予算増となっている。

**国立公園の指定**

**質疑（石川）**

2月1日、環境省北海道地方環境事務所へ、新名称に「十勝」を加えるべく、町長と帯広市長が出張したが、

- ①「襟裳岬」を抱える町の町長が、その公園の名前を変える必要性を感じた経緯は。
- ②名称を変えようとするに至って、なぜ民意を問わなかったか。

**答弁（町長）**

①国立公園化に関しては、当初より日高町村会が動いている。名称に関しても同様で、私が町村会長になる前は、一部では「襟裳」を外すという意見もあったが、えりも町長として認められないことを話してきた。

その後、町村会長になり、2月に帯広市長と環境省に要望しているが、えりも町長としてはではなく、町村会長



「襟裳岬」は当町を代表する観光地であり、全国的にも有名であり、「国立公園化」を町の活性化にどう活かすかが今後の課題

# えりも町議会第7回定例会

保険料段階	第8期 年間保険料	第9期 年間保険料
第1段階	24,400円	20,500円
第2段階	40,800円	34,900円
第3段階	57,100円	49,300円
第4段階	73,400円	64,800円
<b>第5段階</b>	<b>81,600円</b>	<b>72,000円</b>
第6段階	97,900円	86,400円
第7段階	106,000円	93,600円
第8段階	122,400円	108,000円
第9段階	138,700円	122,400円
第10段階	—	136,800円
第11段階	—	151,200円
第12段階	—	165,600円
第13段階	—	172,800円

介護保険事業計画の基準額の見直しによる条例の改正  
 ※基準段階（第5段階）の月額保険料  
**9800円 ↓ 6000円**

## 条例改正

えりも町  
 介護保険条例の改正

## 補正予算

令和5年度  
 一般会計（歳出）

水産多面的機能発揮  
 対策事業負担金  
 750万円

真ツブ種苗購入数の  
 増による負担金追加

市場機能維持支援補  
 助金  
 1000万円

## 人事

漁獲量減少により悪  
 化しているえりも漁  
 協の市場機能維持の  
 ための支援補助金

えりも町公平委員の  
 選任  
 新任  
 齊藤 敏克（73歳）  
 再任

# 一般質問

一般質問は、議員にとって、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動の場です。  
 町政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い政治  
 姿勢を明らかにするものです。

問 中野 議員

移住支援情報の提供を  
 直ちに掲載したい



中野公浩議員

一般社団法人移住・  
 交流推進機構（J・O・I  
 N）のホームページに  
 は、住宅新築・改修、  
 結婚、子育て、出産な  
 ど、各自治体の移住支  
 援情報が取りまとめら  
 れているが、町も掲載  
 を検討してはどうか。

また、新たに結婚祝  
 金、高校入学準備金な  
 ども検討してはどうか。

答 企画課長

当該推進機構の地域  
 の魅力を紹介する基本  
 情報欄ページに、えり  
 も町では情報を未掲載  
 のため、直ちに当町の  
 自然や気候、担い手支  
 援の補助金制度などを  
 掲載したい。  
 結婚祝い金、高校入  
 学準備金制度は、移住  
 者のみではなく、国の  
 動向をふまえて、総  
 体的に検討する必要が  
 あると考えている。



移住による新規就業者が期  
 待される



大場文裕議員

# 地震・津波 災害時の対応は

## 陸・海路閉鎖時の空輸と 備蓄品の早期見直しを検討

問 答

問 大場 議員

今なお復興が続く能登半島地震だが、当町も同様に被災した場合、国道336号線が通行

止めになれば各集落が孤立し、救助活動や避難所への輸送が断たれる。

①津波により海岸や港に瓦礫が山積した場合、海路での物資輸送も困難となるが、空輸での対応は検討されているか。

②各避難所の備蓄品はどのようなものがあり、通常時はどう管理されているか。

答 企画課長

①災害時の物資の輸送に関しては、各種運輸会社と災害時の支援協力に関する協定を締結し、支援物資の調達や輸送など、運送会社と協力し船舶での物資搬入も想定している。

改訂したえりも町地域防災計画においては、ヘリコプター等活用計画も明記

している。

②えりも町防災備蓄計画に基づき、37か所の避難所に発電機、ストーブ、毛布、簡易トイレ等の資機材のほか飲料水、アルファ米や缶詰パン、ようかんやゼリー等を備蓄し、消費期限の近くなつたものは毎年新たに購入し、食料品は、学校や地域の避難訓練等の時に、配布するなどして活用している。

現在、約3500人分を行政備蓄の対象とし、3日分の食料等を備蓄しているが、能登半島地震の被害状況を勘案し、早期の見直しを検討している。



被災により通行止めが予想される国道336号

問 神田 議員

# 高校通り線の シャクナゲとツツジはどこへ 最良のルートを設定し 適切に移植

問 答



神田 修議員

避難路となる高校通り線は、2億4千万円もの高額が投じられ、

3年計画で進んでいる。

この工事の実施に当たっては、しゃくなげ公園として整備されシャクナゲやツツジが植えられていた山が切り崩されている。

事前の内部協議は何課で行われ、それぞれの移植数は何本か。植え替えた場所はどこか。

答 建設水道課長

当該工事は、産業振興課と協議し行った。

移植は、ひだか南森林組合と協議のうえ進め、シャクナゲ18本、ツツジ27本を旧公園内の森林組合事務所から60〜70メートル奥右側道路沿いに植え替えた。

再質問 神田議員

しゃくなげ公園を知る多数の方から「シャクナゲとツツジを残したルートが考えられなかったのか」との声がある。

答 建設水道課長

本工事は、直線的急坂を緩やかにする最良のルート設定であり、シャクナゲ等の移植も適切であったと考えている。



工事により移植されたシャクナゲとツツジ



嵯峨直樹議員

# えりも高校生の活躍の場を

## 答 高校と十分協議する

問 嵯峨 議員

えりも高校では、中高一貫によるふるさと学習を行っており、日ごろから町の将来について考えを持っていてと思うが、

①本年度より第7期

総合計画の策定がスタートするが、その審議委員にえりも高校生を委嘱することを考えてはどうか。

②空き店舗を利用した街力フェの企画や特産品を活用した商品開発に対し、金銭的、人的な援助はできないか。

答 企画課長

①第7期総合計画の審議委員は、誰に委嘱するか方針は決まっていないが、高校生等の意見が反映できるような方策を、高校と十分協議していきたい。

②当課担当の「えりも町まちづくり活動事業支援補助金」がある。高校生の企画立案の活動が補助金交付要綱に合致していれば、予算の範囲内で支援できる。

答 学校教育課長

①第7期総合計画策

定に係る高校生を委員として委嘱することは、とても良い貴重な意見も期待できるので、高校との橋渡しに協力していきたい。

②商品開発等を企画立案する「風極プロジェクト同好会」は、海と山の幸フェスティバルで高校生力フェの出店などの活動をしている。

高校生の活動がまちづくりにも結びつくと考え、高校から相談があれば、企画課と協議をするなど応援していきたい。



海と山の幸フェスティバルで活動する「風極プロジェクト同好会」

問 上野 議員

町は、ウニ・真ツブ・タコの資源回復に取り組んでいるが、現在のえりもにはない新しい漁業の取り組みも必要と考える。

①ウニの完全陸上養

# 養殖等の新しい漁業の取り組みを

## 答 養殖試験は可能だが拡大は難しい

問

答



上野陽司議員

殖の実証実験をしてはどうか。

②浦河町では、トラウトサーモンの海面養殖試験事業を実施予定であるが、当町でも検討しては。

③白糠町では、ホタテ養殖の実証実験に令和4年に着手、令和7年の水揚げを予定しているようであるが、当町でも検討しては。

答 産業振興課長

①磯焼けの原因となるウニを採取し、陸上水槽で短期間畜養し実入りをよくして販売する形態はあるが、稚ウニから閉鎖循環システムで完全陸上養殖をしているケースはほとんどない。北海道は冬場の低水温の対策が必要であるため、採算ペー

スに乗せるのは非常に難しいと考える。

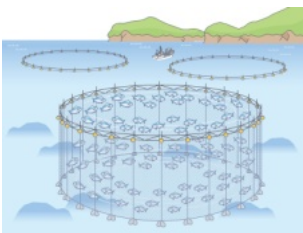
②道内でも最近、ニジマス類の海面養殖が行われており、海水温

が高めな日本海や噴火湾では冬養殖を、海水温が低めな道東太平洋では夏養殖の試験が行われている。

当町の場合は、夏養殖が考えられるが、養殖に使える静穏域が港の中にしかないため、試験は可能だが規模の拡大は難しいと考える。

③当町の海の状況から、オホーツク海で行なわれている地まき放流での養殖は可能性があると思うが、当町海域で天然のホタテがほとんど獲れないことから、生息に適さないというところも考えられる。

その他の新しい魚種等については、漁協等関係機関と十分に協議検討する必要があると考える。



全国各地で様々な魚種が養殖されている





橋本維応議員

# 災害に対するさらなる対応は トイレの衛生対策を見直す

問 橋本 議員

近年巨大地震が発生する可能性が高く、さらなる対策の必要性を感じているが、  
① 応急仮設住宅の建設予定地は選定してい

るか。立地条件や搬入路等を考慮した具体案はあるか。  
② 仮設トイレは、災害時、道路が通行不能となり町外から搬入できない可能性があるため、必要数を確保しておくべきでは。

仮設トイレは保管場所や状況により汲み取りができないなどの問題がある



答 企画課長  
① 必要建設戸数は、住家被害の3割が目安で、当町の全壊戸数の想定が1900戸のため応急仮設住宅の必要戸数は570戸である。予定地は様々な条件を考慮した上で、町内の各学校、スポーツ公園高台、やまと苑裏の敷地等、13か所を選定し合わせて572戸分の建設用地を道に報告している。

② 仮設及び簡易トイレの備蓄は、車いすでも利用できる組み立て式仮設トイレ3基、水がなくても排泄物をビニールで密閉できる自動ラップ式トイレが2基、テント式のインスタントトイレセット20個、洋式トイレにかぶせて使用する災害用携帯型トイレ9000回分を備蓄している。  
工事現場等にある仮設トイレは、保管場所の問題や汲み取り等ができないことも想定されるため、備蓄を増やす予定はない。  
今回の能登半島地震では、断水時のトイレの衛生対策が大きな課題として取り上げられており、自動ラップ式トイレの導入を増やすなど、トイレ対策の見直しを検討していく。

問 橋本 議員

# ふるさと納税の進展は

# 電子商品券の利用拡大とイベントでのPRを

① ふるさと納税で自治体に寄付をすると、オンラインで商品券を受け取り、寄付した自治体での宿泊や飲食等の支払いをスマホで電子決済できる、電子商品券を返礼品に加えてどうか。  
② 灯台まつりなど町内のイベントでふるさと納税の返礼品ブースを設け、帰省者や観光客にPRしてはどうか。

本商品券は飲食店や宿泊業・理容美容などのサービス業では問題なく利用できるが、小売店での利用は地場産品の販売のみとなっている。  
現在、町内のPay商品券利用可能店舗は、飲食店2件、美容室2件と少ないが、令和6年度以降の利用拡大を前向きに検討したい。

答 産業振興課長  
① PayPay商品券によるふるさと納税は道内でも52市町村で利用され、当町も昨年8月に(株)PayPayと契約し、返礼品として利用できる状態にある。

② ふるさと納税の利用者は昨年32%で、リーダーのみならず、新規利用者の獲得が今後のふるさと納税増収の課題と考えている。サイト運営会社や町内事業者と協力をお願いし、イベント時のPRブースの設置を検討したい。



ふるさと納税を灯台まつりなどのイベントでもPRしては



高松亮裕議員

## 問 お試し体験住宅の整備を

## 答 活用できる施設があれば検討する

問 高松 議員

人口減少が加速する中、各自自治体は少しでも減少を最小限に食い

止めようと、様々な対策を講じている。

そのひとつとして、移住定住の促進、関係人口の創出・拡大を図るため、お試し体験住宅を整備しているが、日高管内7町のうち、えりも町だけが一棟も整備されていない。その理由と今後の予定は。

答 企画課長

えりも観光協会が観光庁の事業などを活用しワーケーションのモニターツアーを進めてきた。

町としても、まずは既存の観光施設を活用したお試し移住体験を想定していたため、これまで整備をしてこなかった。今後は、移



まずは空いている町営住宅や教員住宅を改修してお試し体験住宅に活用している自治体が多い

住定住に関する相談窓口の設置や移住・交流推進機構等のホームページに情報を掲載するとともに「ひだかオンライン移住カフェ」等に参加するなど、当町の良さをPRしていきたい。また、公共施設の統合などにより、お試し体験住宅や移住者向けの住宅として活用できる施設があれば、整備を検討していきたい。

問 高松 議員

## 問 昆布おかまわりの求人募集は

## 答 5月連休明けにホームページに掲載

昨年昆布おかまわりの求人募集は、準備が間に合わず実施できなかった。アンケートでは、おかまわり不足数が427人という結果だが、実際に求人募集を提出してもらったことの実数が把握できる。

答 産業振興課長

町として考えている求人募集のスケジューリングは。

4月上旬に昆布採取業者の求人募集の受付を開始し、4月末で一旦終了、5月連休明けから中旬を目途に、町のホームページに掲載する予定である。

また、急におかまわりが必要となった場合は、4月末以降でも求人票を出してもらえば対応する。

求人が見つかった場合は都度、町のホームページを更新する。そのほかに町のホームページの求人票ページにリンクするQRコードを記載したポスターを作成し、風の館やキャンプ場など人の集まる施設に掲示することも予定している。



求人数に対しおかまわりが集まらない場合の対策も考えておかなければ

# 全員協議会

令和6年2月22日

※紙面の都合により  
抜粋して掲載

## 特別養護老人ホームやまと苑の状況

### 社会福祉法人えりも福祉会への助成

#### 1 短期入所生活介護（ショートステイ）

令和5年度当初予算で1400万円助成し、3月補正予算で706万2千円追加助成。年間稼働率は前年度70%から今年度は45%に減少見込。

#### 2 通所介護（デイサービス）

令和5年度当初予算で950万円助成し、3月補正予算で469万8千円追加助成。年間稼働率は前年度43%から今年度は50%に微増見込。

#### 3 介護老人福祉施設（特養ホーム）

令和5年度当初予算で2000万円助成し、3月補正予算で694万9千円追加助成。年間稼働率は前年度80%から今年度は92%に改善見込。

#### 4 今後について

町としては、年間助成額が6220万9千円となり、経営改善計画の策定を要望している。

また、昨年末には10名ほどの退職希望者がいるとのことで心配されたが、2～3名の減少にとどまり、運営に大きな影響がないとのことである。



全国の特養老人ホームのうち、2022年度収支で赤字の施設は62%に達していると新聞で報じられた

## 介護保険料、基準月額6800円から6000円に減額

全国的に見ると、総人口が減少に転じる中、高齢者人口は今後も増加し、高齢化は進んでいく。

いわゆる団塊の世代が75歳以上となる令和7年度を見据え、令和6年度から8年度までの3年間を計画期間とする「第9期えりも町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」が策定された。

前期では、第1号被保険者（65歳以上）の保険料基準月額（第5段階）が6800円であったが、第9期は6000円に減額される。

また、第1段階から第9段階までの方は負担が減少する一方、新たに第10段階から第13段階が設けられ、所得の高い方の負担が増加する。

## 「えりも町自治会を応援する条例」の制定を検討

近年、町内の自治会より、住民の自治会への加入の減少や役員のみならず不足等の相談が増えている。

自治会の意義や重要性について、地域住民、自治会、事業者、住宅関連事業者の役割並びに町の責務を明らかにするとともに、お互いに連携し、協働して地域住民の自治会への加入及び自治会活動への参加を促進することを目的に本条例の制定を目指す。



「自治会へ入会してくれない」  
との意見が出た町政懇談会

# この人に聞く

郷土資料館 学芸員

どうもと ななみ  
堂元 菜々実さん (25)



大阪府出身。帯広畜産大学の6年間は、研究室で鯨類をメインに家畜や野生動物などを解剖。学業のかたわら、牛の搾乳や野菜収穫などのアルバイトで農畜産業も学ぶ。2023年に大学を卒業、同年4月からえりも町郷土資料館に勤務。

## ▼学芸員に応募したきっかけは

学芸員の募集は、就職活動中に知人から聞いて知りました。

郷土資料館は過去に一度訪れただけでしたが、昆布の展示がとても印象に残っていて、素敵な資料館だと思いい応募しました。

## ▼えりも町の印象は

大学1年生の4月に、ゼミガタアザラシを見るために、初めてえりも町を訪れました。

岬の番屋に泊めていただいたのですが、風がとても強く、寒さに震えながらカレーを食べたことが強く印象に残っています。

霧でアザラシは見る事ができませんでしたが、星がとてもきれいでした。

実際に住んでみると、町民総出の昆布漁、地域の祭り、猿留山道を含む文化財など、知らないことだらけで魅力的だと感じました。

海に沈む夕日や星空がきれいで仕事帰りに空を見上げるのが日課になりました。

えりも町の自然が大好きです。海産物や山菜・キノコが豊富で、美味しい物がたくさんあるところも好きです。

## ▼現在の担当は

えりも町文化財保存活用地域計画の作成業務がメイン

ンですが、郷土資料館の来館者対応、文化財保護業務、資料・標本の収集、講演会等のイベント開催、豊似湖調査などを担当しています。

## ▼今後の目標は

町中の海・山・川に行つて、生物や自然にもっと詳しくなりたいです。

町の産業や歴史も学びたいので、地域の皆さんのお話を聞きたいです。

そうやって見て聞いて集めたデータを基に、皆さんが昔から肌で感じ取っていることを文章として残したい、えりも町の詳細な生物リストを作るのが目標です。水産の館の昆布の展示もリニューアルして、ツヤツ

## ▼えりも町民へ一言

郷土資料館の展示更新やイベント開催を行い、今よりももっと面白い資料館にしたいと思っていますので、ぜひ遊びに来てください！

(取材 嵯峨・大場)



豊似岳登山の途中で研究しているタニを採取

議会の動き	
2月22日	全員協議会 議会改革特別委員会
2月27日	議会運営委員会
3月1日	えりも高等学校卒業証書授与式(議長)
3月5日	全員協議会 第7回定例会
3月14日	第7回定例会 予算特別委員会 広報広聴常任委員会
3月15日	えりも中学校卒業証書授与式(議長) 予算特別委員会 第7回定例会
4月4日	広報広聴常任委員会
4月8日	えりも高等学校入学式(議長)
4月15日	議会報告会「議員と語る会」 ~23日まで
4月19日	第1回臨時会 議会改革特別委員会
4月22日	広報広聴常任委員会

# 議員雑感

大規模な災害で幕を開けた2024年ですが、人の思いとは関係なく時は流れ、季節は巡ります。

新年度を迎え、えりも高校24名の卒業生がそれぞれの期待と不安を胸に、新たな一歩を踏み出しました。

現在、とても厳しく先の見えない世の中ですが、自分の可能性を信じて大きく社会に羽ばたいてほしいと思います。

桜も満開となり、えりもにも本格的な春がやってきました。

人々の動きも次第に活発になり、いよいよお花見シーズン到来です。そう思うだけではないのか、私だけではないのか？ (大場)

## 広報広聴常任委員会

- 委員長 竹内 孝文
- 副委員長 上野 陽司
- 委員 高松 亮裕
- 中野 公浩
- 嵯峨 直樹
- 大場 文裕